

事務局だより

2011年 7月

農業協同組合研究会 事務局

1. 被災地の農漁業と農業金融問題で研究会を開催

今回の東日本大震災では二重債務が大きな問題で、復旧・復興を図るためにはその対策が重要な課題となっています。農漁業でも例外ではなく、生活資金、住宅資金、営農・漁業資金など、組合員・地域にある多様な資金需要について系統金融は重要な役割を担っており、その対応が注目されています。こうした状況に鑑み、この問題について研究会を開催することにしました（別紙）。多くの皆さんの参加を期待しています。

2. ホームページの改善と活用について

現在、農業協同組合研究会のホームページには「研究発表」、「活動報告」、「設立趣旨・規約・募集」、「会員広場」の四つのコーナーがありますが、必ずしも十分に活用されているとはいえないのが実態です。しかし、会員相互の情報・意見交換はもとより研究会活動全体を活性化するためにもホームページの活用強化が重要な課題で、本年度の事業計画でも強調されているところです。

このため今後それぞれのコーナーの改善に努めたいと思っておりますが、とくに「研究発表」や「会員広場」については会員の皆さんの積極的なご協力をお願いします。ただ、画面には限りがありかつ出来るだけ多くの方の参加をうるため、字数は1,000字以内とさせていただきますので宜しくお願いします。

なお、7月上旬からホームページも新しく改善されているのでご覧ください。

3. その他

1) 会費納入について

第7回総会資料送付の際、新年度会費の納入についてもお願いしたところ既に多くの方から納入されており、感謝いたします。なお未納の方は出来るだけ早く納入くださるようお願いいたします。

2) 連絡方法について

連絡や資料送付の合理化・迅速化を図るため連絡方法について会員の皆さんの意向を調査させていただきました。今まで頂いた回答では「メール」と「郵送」がほぼ同数となっていますがまだ未回答の方も多くあります。したがってもう少し待った上で最終的な整理をしたいと思っております。